



日高町防災フェスタ イベントを通じて防災・防犯に関心を

7月29日、富川東防災広場で日高町防災フェスタが開催されました。

日高町が主催し、参加機関として陸上自衛隊第7師団、北海道開発局、門別警察署、日高西部防災マスター協議会、日高西部消防組合が参加しました。

イベントは北海道警察音楽隊による演奏とカラーガード隊によるドリル演舞がオープニングを飾り、会場内では、陸上自衛隊による特殊車両や装備の展示、パトカーや消防車両の乗車体験、消防の放水体験、厚賀婦人防火クラブによる炊き出しなどが行われました。

大鷹町長は「こうしたイベントで様々な体験を通して、防災や防犯について関心をもっていただければ。」と話しました。

苫小牧市から親子で参加された方は「最近では全国で災害が多いので、興味があって来ました。子どもも色々なことが体験できたみたいなので良かったです。」と話していました。



日高、門別両地区で戦没者追悼式

戦没者の冥福を祈り、平和を願う

8月3日と17日の両日、平成30年度日高町戦没者追悼式が、日高地区、門別地区の両地区で行われました。

17日に門別公民館で行われた門別地区戦没者追悼式では、遺族と来賓の方々を含め約40名が参列し、戦没者の冥福を祈り、黙祷を捧げ献花を行いました。

門別地区遺族会の市原輝夫会長は、「悲しみの歴史を繰り返さないとの決意を新たに、戦争の史実と教訓を風化させることなく子々孫々にわたり正しく継承し、平和で希望に満ちた社会の増進に一層努力を重ねます。」と挨拶しました。



ナイター野球富川フレンド杯

磯田建設コンボイ優勝！

7月30日から8月2日にかけて、富川フレンド協賛のナイター野球大会が町営富川球場で開催されました。

本大会では4チームによるリーグ戦が行われ、ハツラツとしたプレーが披露されました。

大会は最終日までどのチームが優勝となるかわからない状況で進みましたが、最終的には磯田建設コンボイが全勝という結果となり、本大会久しぶりの優勝を飾りました。

準優勝はおちゃっぴ〜ず、第3位はドルフィンズとなりました。



富川二葉保育所の見学ツアー

ダーレージャパンファームの牧場見学

8月30日、富川二葉保育所の年長児16名が園外活動の一環として、ダーレージャパンファーム(有)のご協力のもと、同社牧場内の見学ツアーが行われました。

見学ツアーでは、牧場内の馬を目の前に、担当者から馬の生態などの話しを聞き、その後は馬に関連したクイズゲームや直接馬に触れるなど、貴重な体験をしました。

最後には、同社から手作りのコースターがプレゼントされ、楽しい見学ツアーになりました。



素敵な雌馬の祭り

門別競馬場シュエット・ジュマン・フェスティバル

8月14日、門別競馬場でシュエット・ジュマン・フェスティバル(素敵な雌馬の祭り)が開催されました。開催期間中は日高地区特産の「ヤマメ」すくい体験や、ホッカイドウ競馬オフィシャルサポーターの上杉周大さんによるアコースティックライブなど、たくさんの催しものが行われました。また、ダーレージャパン株式会社協賛「ゴドルフィンキッズ ポニーレース門別」では、富川小学校から4名のちびっこジョッキーとスターターが出場し、本馬場の直線走路を使用したレースが開催され、入場者から大きな歓声がおくられました。



日高地区バドミントン少年団 ^{みぞおはな}溝尾花奈さん(日高小4年)が全国優勝!

8月20日、日高地区バドミントン少年団の溝尾花奈さん(日高小4年)と監督の竹村愛弓さんが役場を訪れ、同月10日から12日に熊本県で開催された第19回ダイハツ全国小学生ABCバドミントン大会の女子Bグループ(3・4年生の部)の優勝を大鷹町長、武田教育長に報告されました。

溝尾さんは南北海道代表(北海道からは北・南北海道代表の2名)として出場し、各都道府県の代表34名が出場した決勝トーナメントでは、決勝までの4戦を全て2-0のストレート勝ちで優勝しました。

溝尾さんは、「3回目の全国大会で優勝できたことがうれしい。家族や指導者のみなさんに感謝しています。」と話し、大鷹町長は「この全国大会は過去にオリンピック選手を輩出している大会なので、近い将来、溝尾さんがオリンピックに出場されることを期待しています。」と今後の活躍にエールをおくりました。

また、溝尾さんは同月25日、26日に釧路市で開催された第37回北海道小学生バドミントン大会の4年生以下女子シングルの部でも優勝し、12月24日から28日に東京都で開催される第27回全国小学生バドミントン選手権大会に出場します。

